

日本労働年鑑 第58集 1988年版
The Labour Year Book of Japan 1988

第四部 労働組合と政治・社会運動

III 政党の動向

3 日本社会党

6 国際活動

代表団・調査団の派遣

社会党が八七年中に派遣した代表団・調査団のおもなものはつぎのとおりである。

- (1) チェルノブイリ原発調査団(六月二二～二八日、団長＝村山喜一)。
- (2) 日中特別委員会訪中団(六月二二～一八日、団長＝河上民雄)
- (3) 「朝鮮友好親善の船」(七月二一～二七日、団長＝田辺誠)。
- (4) 訪米代表団(九月一三～二〇日、団長＝土井たか子委員長)。
- (5) 訪ドイツ民主共和国代表団(九月一九日～一〇月一日、団長＝川崎寛治)。
- (6) 訪朝代表団(九月二四～二八日、団長＝土井たか子委員長)。
- (7) 訪ソ女性活動家代表団(一〇月二〇～三一日、団長＝久保田婦人局長)。
- (8) 訪中代表団(一一月一～一九日、団長＝土井たか子委員長)。

このほか久保田婦人局長の社会主義インターナショナル理事会出席(一〇月九～一九日)、河野正代議士を団長とする党ニュージーランド・オーストラリア訪問団(一〇月二七日～一一月五日)、金子副委員長・山花副書記長らソ連共産党の招待によるソ連革命七〇周年記念式典出席(一一月一～四日)、などがある。

外国代表団の来日

八七年中に社会党の招きなどで来日した外国代表団の主なものはつぎのとおりである。

- (1) 中国共産党活動家代表団(団長＝蔣光化、七月一四～二三日)。
 - (2) ソ連共産党政策代表団(団長＝ウアラボイ・プラウダ編集長、九月一～一一日)。
- また、九月二一～二二日には、山形、神奈川、岩手各県本部の招待でソ連共産党アルマアタ州、リヤザン州委員会の代表団が来日した。

日本労働年鑑 第58集 1988年版

発行 1988年6月25日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 労働旬報社

****年**月**日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1988年版(第58集)【目次】 次のページ → ■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)